

## 地域活性化相談窓口について

内閣官房地域活性化統合事務局

## 地域活性化支援のコーディネータ役(ワンストップサービス)

## 内閣官房地域活性化統合事務局

## ブロック業務

## 地域への総合コンサルティング

- 全国を8ブロックに分け、担当参事官及び地方連絡室(一元的な相談窓口)を配置。
- 地方ブロックごとに地域からの様々な政策テーマに関する相談に対応。

## 【総合コンサルティングの具体例】

- 特区制度や地域再生制度など当事務局所管の施策を中心に、他省庁や県庁等の施策を含め、課題解決のためのアドバイスを実施。
- 地域の相談に応じ、職員や地域興しの専門家(地域活性化伝道師)を派遣。特産品や自然を活用したまちづくりなど、地域の取組みを応援

地

相談  
提案

域

アドバイス  
問題解決

連携

各  
府  
省  
庁

協力

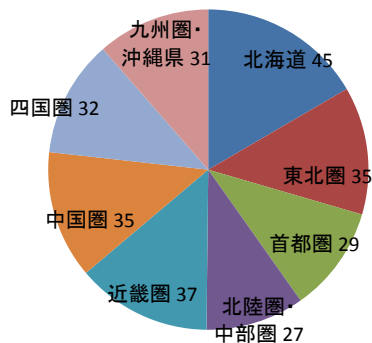
# 『地域活性化に関する相談』

内閣官房地域活性化統合事務局

平成24年度の地域活性化に関する相談件数は延べ271件で、ブロック別相談件数・主体別・分類別(テーマ別)の相談件数は以下の通りとなっております。

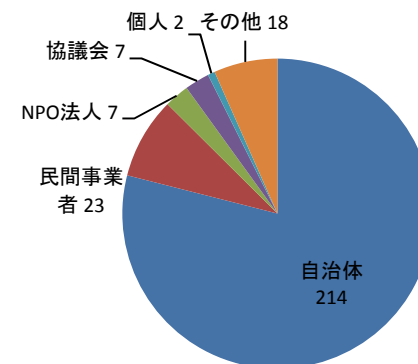
ブロック別相談件数

ブロック	件数
北海道	45件
東北圏	35件
首都圏	29件
北陸圏・中部圏	27件
近畿圏	37件
中国圏	35件
四国圏	32件
九州圏・沖縄県	31件



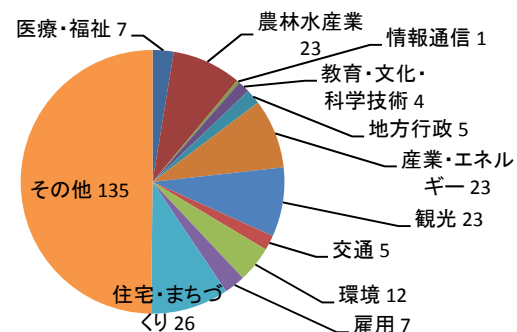
主体別件数

主体分類	件数
自治体	214件
民間事業者	23件
NPO法人	7件
協議会	7件
個人	2件
その他	18件



相談分類別件数(テーマ別分類)

相談分類	件数	相談分類	件数
医療・福祉	7件	観光	23件
農林水産業	23件	交通	5件
情報通信	1件	環境	12件
教育・文化・科学技術	4件	雇用	7件
地方行政	5件	住宅・まちづくり	26件
産業・エネルギー	23件	その他	135件



## 概要

地域活性化に向け意欲的な取組を行おうとする地域に対して、地域興しのスペシャリスト(地域活性化伝道師)を紹介し指導・助言を行う。

## 地域活性化伝道師登録数、実績及び活用方法

○地域活性化伝道師登録数：304名（平成25年4月1日現在）

※事務局HP（<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/ouentai.html>）において公開

分野別登録数（重複を含む）

1. 地域産業・イノベーション・農工商連携	2. 農・林・水産業	3. 観光・交流	4. 環境	5. まちづくり	6. 地域コミュニティ・集落再生	7. 地域医療、福祉・介護、教育	8. 地域交通・情報通信
95人	43人	109人	15人	136人	53人	15人	13人

○活用方法：①各自治体及び団体等が、課題解決への取組に適した伝道師を選び、任意に招へいや相談を行う。

②地域活性化統合事務局が、「総合コンサルティング支援」の一環として、取組熟度が相当程度高く、支援する意義が特に高いと判断される場合に、地域活性化伝道師を当該地域へ派遣する。

## モデル地域における指導内容イメージ

### ①地域のリーダーの育成

地域活性化伝道師の講義を受け、取組の立ち上がり段階における実行プランの企画、取組の実施体制の構築を後押し。



### ②取組の実施段階

実行プランに基づく取組を実施拡大していく上で必要となる人員を確保し、スキルアップ研修などの実施を後押し。



### ③取組の事業化段階

地域リーダーが中心となって、地域の産学官連携で商品開発を進め、事業化に必要な経営や広告・宣伝のノウハウを伝授。



### ④販路拡大・雇用創出

マーケティング・販路拡大の支援を実施することにより、地域の新たな産業として定着。これがモデルとなり、地域間連携により、広域的に波及。



地域の成長力強化・雇用創出に資するよう、これを担う地域人材力の強化について地域活性化伝道師が切れ目なく支援